

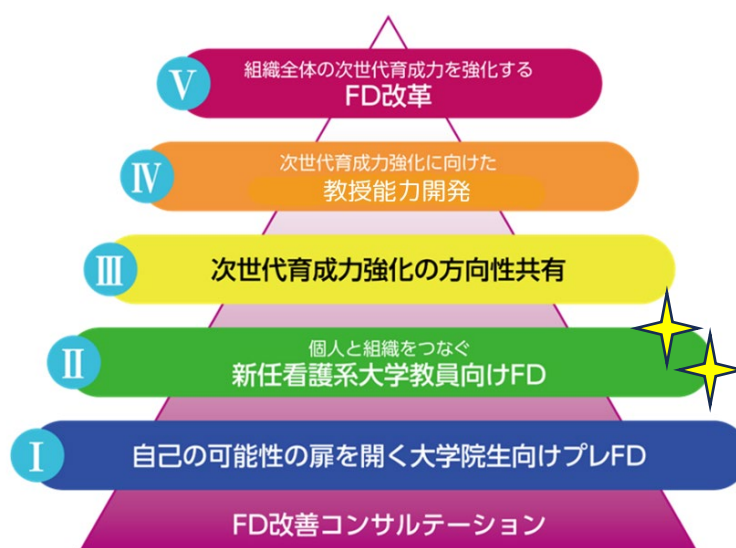
「次世代育成力」の強化を目指す看護系大学教員向けレベル別FD研修プログラム 令和7年度 レベルⅡ研修「個人と組織をつなぐ新任看護系大学教員向けFD」 実 施 要 項

1. 開催の趣旨と目的

あらゆる分野でこれまでのしくみや制度を覆すような深淵かつ広域な変化が進む中、医療・介護分野においても、次々にイノベーションが生まれています。これからの看護職には、人々の持つ多様な力をテクノロジーと結びつけ、個人および社会のwell-beingを実現する、これまでになかった役割の発揮が求められるようになるでしょう。

このような急激な環境変化に創造的に適応し、臆せず、柔軟な発想で新たな看護の役割を果たすことのできる次世代の看護職育成に向け、看護学教育は、今、変革期を迎えています。この変革を推進するため、千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センターでは、全国の看護系大学教員の「次世代育成力」を重層的に強化するレベル別体系的FD研修プログラムをスタートいたしました。

看護系大学教員の次世代育成力を重層的に強化する レベル別体系的FD研修プログラム



レベルⅡ研修では、看護系大学教員としての基礎的知識を学び、自大学での役割を自立して果たすことができる能力を身につけることを目的としています。

研修はオンデマンド講義、個人ワーク、グループミーティングで構成されます。

2. 研修内容と方法

本研修は全て Teams によるオンラインで実施いたします。

オンデマンド動画の視聴、グループミーティング、個人ワークを行います。

時期	研修内容と方法
8月～10月	オンデマンド動画の視聴 - レベル別研修共通動画 今、なぜ「次世代育成力」なのか - 看護系大学におけるFDの現状 - 看護学教育における「次世代育成力」とは 「次世代育成力」の強化を目指すFD研修プログラム概要 - 不確実な時代における教育改革の潮流～OECD Learning Compass2030を中心に～ - 次世代育成力強化に向けたエフェクチュエーション理論の活用 - 大学における看護学教育の動向 - 各自の関心で選択し視聴する動画（4つ以上を受講） ①大学における教育（法的根拠、大学の役割等） ②看護学教育の動向 ③組織と個人（意思決定と責任、看護系大学教員のキャリア等） ④学生理解（多様な視点の紹介・合理的配慮） ⑤看護専門職としての自律性 ⑥自身のストレスマネジメント・ハラスメント
8月～9月	グループミーティング① （各自1回参加：候補日時より選択ください） ・候補日時は以下のとおりです。 1）8月19日（火）10時～12時 2）8月29日（金）10時～12時 3）8月29日（金）14時～16時 4）9月10日（水）10時～12時 5）9月10日（水）14時～16時 ※各日程の参加者で5名程度のグループに分かれます。グループ毎に3月のグループミーティング②の日程を調整します。 ※グループミーティング①終了後からTeamsのチャット機能を使用して、グループメンバーとの交流を継続しながら個人ワークに取り組みます。
10月～	個人ワーク①「大学教員としての自分を考える」 ・グループミーティングの内容をもとに、自大学での自身の役割における次世代育成力を高めるための行動計画とアクション宣言（記録用紙1）を作成し、提出します（提出締切：10月末日）。
令和8年2月	個人ワーク②「自分へのフィードバック」 ・10月に提出していただいたアクション宣言に対する自分自身の振り返りと次年度への課題（記録用紙2）を作成し、提出します（提出締切：2月末日）。
3月	グループミーティング② （日時はグループミーティング①のメンバー間で決定） ・3月2日（月）～3月6日（金）の期間に1回2時間。日時の詳細は、グループミーティング①のメンバー間で調整し決定します。

- ・グループミーティング①は、自大学の特徴、自身の強みやチャレンジしてみたいこと、自大学における自身の役割を紹介します。全員の紹介後、さらに聞いてみたいことを質問しあいます。
- ・グループミーティング②は、個人ワークへの取り組みについて報告しあい、意見交換を行います。
- ・研修期間中は、Teamsを使ったピア・コンサルテーション、個別相談が受けられます。

3. 対象者

看護系大学に着任した3年未満の教員で、グループミーティングに必ず参加できる方。
(職位は問わない)

4. 受講料

10,000 円 (消費税を含む。)

5. 定員

100 名

6. 応募方法

(1) web 申込みとなります。

(2) 本センターホームページ (<https://www.n.chiba-u.jp/center/>) の、レベル別研修レベルⅡ
申込フォームより**令和7年5月31日(土)まで**にお申込みください。

(3) 定員を超えるご応募があった場合は、期限前に締め切らせていただく場合があります。

7. 受講に関するご案内

令和7年6月中旬までに、応募者本人にメールでお知らせします。

8. 注意事項

(1) 研修修了者には、千葉大学大学院看護学研究院より修了証書を授与します。

(2) 受講料の返金はいたしません。

(3) 大規模な地震・風水害・降雪・事件・事故・疫病等により、研修の開催が困難であると主催者が判断した場合、全てあるいは一部のプログラムを中止することがあります。この場合、受講料の返金はいたしません。

(4) 受講者が所属する組織課題を取り扱うため、必ず自組織の所属長等の承諾(手続き等)を得たうえで、お申し込みください。

(5) 本研修は各自で各々の PC から Teams によるオンライン・グループミーティングに参加できる方に限ります。(申込フォームで利用可能な Microsoft アカウントの入力が必須です。)

9. 個人情報の取り扱い

本研修の申込みに際し記載の個人情報については、研修業務及びセンター年報等におけるデータの集計、今後のセンター事業のお知らせのために利用し、それ以外の目的に利用することはございません。(お知らせが不要な方はお申し出ください)

10. お問い合わせ先

kango-centerfd@chiba-u.jp (千葉大学亥鼻地区事務部総務課総務第三係)

ご不明な点がございましたら、下記の形式でメールにてお問合せ下さい。

1週間以内に回答をいたします。回答が届かない場合は 043-226-2464 (総務第三係) までお電話をお願いいたします。

《お問い合わせメールの形式》

- ・ 件名：【問い合わせ】 レベルⅡ研修について
- ・ 本文：
 - ・ 受講生番号（申込完了メールに記載された 25 から始まる 7 桁の番号）
 - ・ 所属先
 - ・ 氏名
 - ・ お問い合わせ内容